

緊急・応急採用授業料減免 確認事項記入用紙

学部・学科	学籍番号	氏名

*□にはチェックをいれてください。

1. あなたは家族と同居していますか。

はい いいえ

2. 家族住所

(1) 家族住所とあなたの住所は同じですか。 *あなたの住所とは現住所を指します。

はい いいえ

(2) 家族住所の電話番号を記入してください。

_____ - _____ - _____

3. あなたの家族の人数

(1) 家族全員（あなたを含む）の人数を記入してください。

*申込者と生計が同一である全員が該当します。別生計にある兄弟姉妹、祖父母などは含めません。

_____ 人

(2) 家族のうち就学者（あなたを含む）と就学前の弟妹の人数を合わせて記入してください。

*就学者とは、小・中・高等学校、高等専門学校、専修学校(高等課程・専門課程)、大学(短期大学部・通信制・専攻科・職業技能別科を含む)、大学院に在籍する人です。科目等履修生、上記以外の別科生、聴講生、研究生、予備校生、一般課程の専修学校生、各種学校生は就学者に該当しません。

_____ 人

4. あなたと同一生計の家族（就学者及び、就学前の弟妹を除く）について記入してください。

(1) 主として家計を支えている人（父母のいずれか、父母がいない場合は代わって生計を支えている人）

(a)あなたとの続柄 _____

(b)その氏名 漢字(姓) _____ (名) _____ カタカナ(姓) _____ (名) _____

(c)その生年月日 (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日生

(d)職業（該当する項目をすべて選択してください。）

給与所得 商・工業、個人経営 自由業 農・林・水産業 その他 無職

(e) 昨年1年間の所得金額（複数の収入がある場合は、1）、2）別に）を記入してください。

※家計支持者の昨年の収入額を収入証明に基づいて記入してください。（1万円未満切り捨て）。

2021年1月以降に転・退職した場合は、源泉徴収票や確定申告の金額を計上できませんので、
年収見込を計上してください。

自営業で確定申告等をしていても給与所得がある場合は、1）源泉徴収票における支払金額を記入
してください。（昨年1年以内に転・退職した人を除く）。年金受給者も給与収入になります。

1) 給与所得の場合（※源泉徴収票等の写しが必要）

源泉徴収票等における支払金額_____万円

2) 給与所得以外の場合（※税務署の受付印が押印されている確定申告書の写しが必要）

確定申告の控における収入・売上金額_____万円

所得金額_____万円

(f) 事由発生後の年間支払見込金額（※給与明細等が必要）_____万円

(2) その他に家計を支えている人

※父母のうち上記(1)に記入した方でない方を、必ず記入してください。

収入「0」の場合は、職業・無職、1)給与所得「0」万円と記入してください。

※一人親の場合は、(2)の記入は不要です。

※父母ともいない場合で代わって家計を支えている人が2人いるときは、1人目を(1)、2人目を(2)に記入
してください。

(a) あなたとの続柄 _____

(b) その氏名 漢字(姓)_____ (名)_____ カタカナ(姓)_____ (名)_____

(c) その生年月日 (西暦)_____年_____月_____日生

(d) 職業（該当する項目をすべて選択してください。）

給与所得 商・工業、個人経営 自由業 農・林・水産業 その他 無職

(e) 昨年1年間の所得金額（複数の収入がある場合は、1）、2）別に）を記入してください。

1) 給与所得の場合（※源泉徴収票等の写しが必要）

源泉徴収票等における支払金額_____万円

2) 給与所得以外の場合（※税務署の受付印が押印されている確定申告書の写しが必要）

確定申告の控における収入・売上金額_____万円

所得金額_____万円

(f) 事由発生後の年間支払見込金額 (※給与明細等が必要) _____万円

(3) 就学者及び就学前の弟妹を除く家族(前記の(1)(2)の家族を除く)

*上記3.(1)で記入した主な家計支持者、上記3.(2)で記入したその他の家計支持者、就学者、就学前の弟妹を除いた同一生計の家族について記入してください。

続柄	姓	名	年齢

5. あなたの他に就学者及び就学前の弟妹がいる場合は、全員記入してください。

*あなたを除く就学者及び就学前の弟妹について記入してください。学校設置者とは、国立・公立・私立の別のことです。通学別とは、自宅通学・自宅外通学の別のことです。

続柄	姓	名	学校設置者	在学している学校	通学別

【特記情報】

1. あなたの支払っている年間の授業料を記入してください。

*入学金・教材費・実習費・教育充実費などは授業料に含めません。

_____万円

2. あなたの家族は母子又は父子家庭ですか。

*父母のいずれか1人と18歳未満の子(就学者は18歳以上でも可)、60歳以上の経済力のない祖父母(所得金額が50万円未満)と18歳未満の世帯等が対象です。

はい いいえ

3. 家族の中に障害のある人(常に就床を要する介護の必要な人等を含む)がいますか。

*該当者(本人含む)がいる場合は、身体障害者手帳等の写しを提出してください。

はい いいえ

◇「はい」と答えた人は、その人数を記入してください。 _____人

4. 主に家計を支えている人が単身赴任等で別居していますか。

はい いいえ

◇「はい」と答えた人は、別居による住居・光熱・水道・家具・家事用品の年間の実費を記入してください。

*上限は71万円です(合計金額から1万円未満切り上げ)単身赴任先の住居・光熱・水道・家具・家事用品の領収書の写しを提出してください。

_____万円

5. あなたの家族に6ヶ月以上にわたり療養中の人または療養を必要とする人がいますか。

はい いいえ

◇「はい」と答えた人は、療養のために必要な1年間の支払金額を記入してください。

*直近6ヶ月分の医療費等の領収書の写しと1年間の支出金額の計算式を添付してください。

(合計金額から1万円未満切り上げ)

_____万円

6. この1年間に火災・風水害又は盗難などの被害を受けたことがありますか。

はい いいえ

◇「はい」と答えた人で、長期(2年以上)にわたって支出の増加又は収入の減少がある場合、その1年分の金額を記入してください。

*被害を受けたことを証明する書類のほか、支出の増加額、または収入の減少額の算出の基となる書類を提出してください(合計金額から1万円未満切り上げ)。

支出の増加 _____万円

収入の減少 _____万円

7. 他の奨学金を利用されていますか。

はい いいえ

◇「はい」と答えた人は、月額等記入してください。

日本学生支援機構奨学金 第一種 第二種 月額 _____ 円

その他奨学金 名称 _____ 月額 _____ 円

以 上